

2016年2月12日

各位

会社名： ノーリツ鋼機株式会社
 代表者名： 代表取締役社長 CEO 西本 博嗣
 (コード：7744 東証第1部)
 問合せ先： 取締役 CFO 山元 雄太
 (TEL：03 - 3505 - 5053)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、2016年2月8日に開示した2016年3月期通期連結会計期間（2015年4月1日～2016年3月31日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2016年3月期通期連結業績予想数値の修正内容

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益又は損失(△)	税引前利益又は損失(△)	親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)	基本的1株当たり当期利益又は損失(△)
【IFRS】 前回発表予想(A) (2016年2月8日発表)	58,000	△3,300	△3,300	△5,000	△140.39円
今回修正予想(B)	55,000	△4,200	△4,200	0	0円
増減額(B-A)	△3,000	△900	△900	5,000	
増減率	△5.17%	—	—	—	
(ご参考) 【IFRS】 前期連結実績 (2015年3月期)	55,212	3,236	3,471	2,250	63.21円

2. 業績予想修正の理由

当社は、2016年2月12日開催の取締役会において、当社が発行済株式の100%を保有する子会社である株式会社アイメディック（以下、「アイメディック」）及び当社が発行済株式の99.75%を保有する子会社である株式会社エム・エム・ティー（以下、「MMT」）の全株式を、ポラリス・キャピタル・グループ株式会社が運営するポラリス第三号投資事業有限責任組合（以下、「ポラリス」）に譲渡することを決議し、同日付で株式譲渡契約（以下、「本株式譲渡契約」）を締結いたしました。本株式譲渡契約の締結に伴い、アイメディック及びMMTの資産及び負債は売却目的保有に分類された処分グループとなり、アイメディック及びMMTの経営成績及び譲渡に伴う損益は2016年3月31日に終了する連結会計年度の連結財務諸表では非継続事業として開示されます。当該譲渡は2016年3月11日に実行予定であり、当社は約4,700百万円の譲渡益の計上を見込んでおります。

当社は当期から連結財務諸表について、従来の日本基準に替えて国際会計基準（以下、「IFRS」という。）を任意適用し、第1四半期からIFRSに基づき開示を行っています。IFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」では、すでに処分されたかまたは売却目的保有に分類されている企業の構成単位で独立の主要な事業分野を表すものについて、非継続事業として開示することとされております。非継続事業の経営成績は連結損益計算書において「非継続事業からの当期利益（又は損失）」として別掲され、継続事業からの売上収益、営業利益、税引前四半期利益及び法人所得税費用からは除外されます。

本株式譲渡契約を締結した結果、2016年3月期通期連結会計期間の継続事業からの売上収益、営業利益、税引前四半期利益及び法人所得税費用からアイメディック及びMMTの経営成績は除外されることとなり、本株式譲渡契約以外の事業の状況も考慮して、売上収益は、前回発表の業績予想から5.17%の減少、営業損失と税引前損失はそれぞれ900百万円の拡大、親会社所有者に帰属する当期利益につきましては、5,000百万円改善し、0百万円となる見込みです。

3. その他

当社は、2015年11月30日開催の取締役会において、2016年2月26日に開催を予定している当社の臨時株主総会の承認を得られること等を条件として、当社の完全子会社であるNKワークス株式会社の全株式を、ライフスタイル・ジャパン投資事業有限責任組合によって設立された買収目的会社に譲渡することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

NKワークス株式会社の全株式について、当社の臨時株主総会の承認が得られたこと等の条件を満たし譲渡が実行された場合には、IFRS第5号に従い、当社は同社の経営成績並びに譲渡に伴う損益を非継続事業として開示する予定です。

その場合の通期の業績予想は、現時点での想定として下記の通りとなる見込みです。

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期損失（△）	基本的1株当たり当期損失（△）
【IFRS】 NKワークス株式会社全株式の譲渡が実行され、同社の経営成績並びに譲渡に伴う損益が非継続事業として開示される場合の通期の業績予想	42,500	2,300	2,200	△3,300	△92.66円

以上